

せいしょうねんいくせいきょうぎかい 青少年育成協議会の 活動を紹介します!

せいしょうきょう

青少年育成協議会（＝青少協）とは

青少年が夢と希望を持って自立と自己実現を図るとともに、社会への貢献を果たすよう、青少年の育成及び青少年を取り巻く環境づくりを進めています。

須磨区内の青少年育成協議会

区内には概ね小学校区ごとに1つずつ、計18の青少協があり、「**青少年育成委員**」と呼ばれる約500人のボランティアの方々が様々な活動を行っています。



活動 紹介

見守り活動

子どもたちが安心して過ごせるように、登下校時を中心に、見守り活動を行っています。

「スマイルハートあいさつ運動」の推進

あいさつや声かけを通じて、コミュニティの活性化を図るとともに、青少年の見守りや、安全・安心なまちづくりにつながる取り組みです。毎年、3月1日から4月30日までを「あいさつ運動特別強調期間」としています。



青少年育成市民運動の実施

学校の夏・冬・春休み期間にあわせて、下記の強調期間を設けています。強調期間には、のぼり・ポスター掲示などの啓発活動や各地域での交流行事などを重点的に実施しています。

活動の理念 「青少年 守ろう伸ばそう 地域から」

- 夏季強調期間：7月15日から8月31日
- 冬季強調期間：12月15日から1月15日
- 春季強調期間：3月15日から4月15日

活動 紹介

こども110番 青少年を守る店・守る家

このマークを見かけたことはありますか？
これは、「こども110番 青少年を守る店・家」を表すマークです。子どもたちの緊急避難や一時保護の場所として、店舗や家の玄関扉にこのステッカーを貼っていただいております。

須磨区内の
青少年を守る家
約600軒

須磨区内の
青少年を守る店
約400軒



(令和3年7月末現在)

地域みはり番イエローフラッグ

県警の「ひょうご防犯ネット」から不審者情報などが配信された際に、黄色い旗（イエローフラッグ）とその情報を店先などに掲げて、地域の子どもたちに注意喚起を行います。



須磨区内の
イエローフラッグ
設置箇所
75か所

(令和3年7月末現在)

たた 須磨区青少年を地域で讃える賞



社会、文化、スポーツ等の各分野で活躍する青少年を地域の誇りとして讃え、表彰を行っています。

受賞者は、地域からの推薦をもとに、区内の地域団体の代表者や小・中学校の代表者等による選考のうえ決定されます。

過去の受賞件数（平成12年～令和2年）

- ◆ 社会部門 団体 **114** 件、個人 **74** 件
- ◆ 文化・スポーツ部門 団体 **277** 件、個人 **488** 件

過去の受賞例

◆ 社会部門

- ・ 須磨海岸等の清掃活動
- ・ プルタブやベルマークの回収活動
- ・ チャリティイベントの実施や募金活動等の被災地支援活動
- ・ 須磨区の郷土芸能の継承
- ・ 救助活動 等

◆ 文化・スポーツ部門

- ・ 兵庫県吹奏楽コンクール 金賞
- ・ 全国パソコン技能競技大会 情報処理技能競技の部 第3位
- ・ 神戸市中学校相撲大会 優勝
- ・ 近畿高等学校ハンドボール選手権大会 優勝 等

